

# 社会医学・医療社会法制（ユニット12）

学士力番号 2-(2), 2-(3)

教科主任（ユニットチェア）

市場 正良

## 1. 科目の概要

社会医学は、これまで学んできた基礎系、臨床系の医学的知識を総合し、社会的な視点から医学の問題点を考える科目である。大きく3つの分野(環境医学, 予防医学, 法医学)からなる。PBLを取り入れているので、グループ内でのコミュニケーションと協働が重視される。環境医学では、自然・生活環境と労働環境が健康に及ぼす影響を理解し、その対応策について学ぶ。特に、産業医学は、環境と健康の関係を考える重要な分野である。予防医学では、集団や社会との関わりの中で成立する健康問題を把握し、予防医学的な見地からの対策方法を学ぶ。特に、疫学的方法論を学ぶことが重要である。法医学では、医学・医療における社会的・法律的課題を解決する能力を養う。人の、死について考える分野である。また、医療社会法制では、医療・福祉に関わる法学的な背景を、法学者やソーシャルワーカーの活動を通して学ぶ。社会医学実習は、少人数グループごとに、違った課題に取り組むので、科学的な探求心を深めてほしい。

## 2. 講義実習項目および学習目標

No.	講義項目	所属	担当者	学修目標	形式
	オリエンテーション	社会医学			

### 1. 環境と健康（環境医学，放射線医学）

1	環境医学総論	社会医学 環境医学分野	市場 正良	疾病予防における生活環境，地球環境の意義を説明できる。 地球環境問題（地球温暖化，成層圏オゾン層破壊，持続可能な開発）を説明できる。	講義
2	環境保全	社会医学 環境医学分野	市場 正良	環境汚染の実態とその対策（公害，環境基本法，環境基準，環境影響評価法，環境アセスメント）及び健康影響を説明できる。 大学の環境負荷の現状と環境マネジメントシステムを説明できる。	講義
3	大気環境1,2	社会医学 環境医学分野	市場 正良	大気汚染の実態とその対策及び健康影響を説明できる。 室内環境汚染とその対策（温熱指数，熱中症）を説明できる。	講義
4	水環境	社会医学 環境医学分野	市場 正良	上水道の概要（水道法，浄水法，水質基準，水道汚染）および下水道の概要（下水道法，下水処理，活性汚泥法，排水基準）を説明できる。水質汚濁による公害について説明できる。	講義
5	都市環境1, 2	久留米大学 環境医学	石竹 達也	室内環境汚染（シックハウス症候群，化学物質過敏症）とその対策を説明できる。	講義
6	都市環境3	社会医学 環境医学分野	市場 正良	騒音，電磁波の健康影響を説明できる。 住環境の健康影響を説明できる。	講義
7	廃棄物	社会医学 環境医学分野	市場 正良	廃棄物の概要（一般廃棄物，産業廃棄物，感染性廃棄物，ダイオキシン類，循環型社会，リサイクル，廃棄物処理法）を説明できる。	講義

No.	講義項目	所属	担当者	学修目標	形式
8	毒性学1	社会医学 環境医学分野	市場 正良	化学物質の体内動態（分布・蓄積，代謝，排泄，生態系と生物濃縮，内分泌攪乱化学物質）と毒性（有害性評価，リスクとハザード）および対策（化学物質管理）を説明できる。	講義
9	毒性学2	社会医学 環境医学分野	松本 明子		講義
10	食品保健	社会医学 環境医学分野	市場 正良	食品添加物，残留農薬，遺伝子組換え食品，飲酒，喫煙や食品の安全性評価を説明できる。	講義
11	労働環境 1, 2	社会医学 環境医学分野	松本 明子	産業保健の現状（労働災害発生状況，健康診断有所見率，労働基準法，労働安全衛生法，じん肺法，地域職域の連携）について説明できる。 職業性疾患・作業関連疾患とその予防（化学的要因：金属中毒，ガス中毒，有機溶剤中毒，特定化学物質中毒，じん肺，職業性アレルギー，酸素欠乏症，職業がん；物理的要因：騒音性難聴，振動障害，非電離放射線障害，低温・高温環境による疾患，気圧による障害；作業態様：職業性腰痛症，職業性頸肩腕障害，VDT作業による障害；産業疲労，メンタルヘルス）を説明できる。	講義
12	労働環境 3	SUMCO(株)	弥富美奈子	労働安全衛生管理（管理体制，産業医の資格と職務，衛生管理者とその職務，作業環境管理，作業管理，健康管理，労働安全衛生教育，作業環境測定，管理濃度，有害物の許容濃度，生物学的モニタリング，労働安全衛生マネジメントシステム）を説明できる。	講義
13	労働環境 4	三井化学	横田 直行	労働安全衛生管理（管理体制，産業医の資格と職務，衛生管理者とその職務，作業環境管理，作業管理，健康管理，労働安全衛生教育，作業環境測定，管理濃度，有害物の許容濃度，生物学的モニタリング，労働安全衛生マネジメントシステム）を説明できる。	講義
14	労働環境 5	くまもと森都総合病院	宮崎 博喜	働く人の健康問題，健康診断の重要性と問題点，健診と検診の違い，仕事健康に及ぼす影響について説明できる。	講義
15	PBL①：産業保健		各担当者		演習
16	総括講義PBL①	社会医学 環境医学分野	松本 明子		講義
17	環境保健実習（施設見学）	社会医学 環境医学分野	市場，他	廃棄物処理の実際を見学し，処理の現状や労働環境の問題を説明できる。	実習
18	放射線の個体および集団への影響	放射線医学	入江 裕之	放射線の健康への影響，環境放射線の線源，分子レベル，細胞レベル，個体レベルでの放射線障害，ベルゴニエ・トリポンドウの法則について説明できる。	講義
19	放射線障害防止の方法，関係法規	放射線医学	入江 裕之	吸収線量・等価線量・実効線量，被曝防護の方法と規則，放射線障害防止法で定める事項，被曝防止の三原則について説明できる。	講義
20	じん肺・石綿による健康影響	放射線医学	山口 健	じん肺症の分類と画像所見に基づいた管理基準，石綿による健康障害の種類と画像所見を説明できる。	講義

## II. 人集団の健康指標と疾病予防・対策（予防医学）

No.	講義項目	所属	担当者	学修目標	形式
1	予防医学総論	社会医学 予防医学分野	田中恵太郎	公衆衛生の意義，健康の概念，プライマリヘルスケア，予防医学（一，二，三次予防）について説明できる。	講義
2	疫学方法論 1, 2	社会医学 予防医学分野	田中恵太郎	疫学の方法と諸指標（罹患率，有病率，相対危険，オッズ比，寄与危険）について説明できる。疫学の方法（記述疫学的研究，生態学的研究，コホート研究，症例対照研究，横断的研究，介入研究）について説明できる。	講義
3	PBL②：疫学方法論		各担当者		演習
4	感染症対策 1, 2	社会医学 予防医学分野	田中恵太郎	感染症対策（感染症法，予防接種法，感染症発生動向調査，主な感染症の発生動向）について説明できる。	講義
5	食中毒予防	社会医学 予防医学分野	田中恵太郎	食中毒予防（食品衛生法）について説明できる。	講義
6	国際保健と災害医療	看護学科	新地 浩一	国際保健および災害医療について，基本的事項を理解し，説明する事ができる。	講義
7	人口統計と保健統計 1, 2	社会医学 予防医学分野	原 めぐみ	1) 人口統計と保健統計に関する各種指標を理解し説明することができる。 2) 人口動態に関し，日本の人口，国勢調査，世界の人口について理解し，必要に応じて適したデータを選び活用することができる。 3) 人口動態に関し，出生と死亡，結婚と離婚，死産，再生産率，合計特殊出生率，生命表について理解し，必要に応じて適したデータを選び活用することができる。 4) 疾病・障害の分類・統計に関し，国際疾病分類，国際生活機能分類，国民生活基礎調査，患者調査，生活のしづらさなどに関する調査（全国在宅障害児・者等実態調査）について理解し，必要に応じて適したデータを選び活用することができる。	講義
8	総括講義PBL②	社会医学 予防医学分野	田中恵太郎		講義
9	医用統計学 1, 2	社会医学 予防医学分野	田中恵太郎	疫学および保健統計に用いられる基本的な統計学的手法を適用できる。	講義
10	保健統計実習	社会医学 予防医学分野	田中，他	同上	実習
11	衛生行政 1	佐賀中部保健福祉事務所	古賀 義孝	県の衛生行政について説明できる。	講義
12	衛生行政 2	鳥栖保健福祉事務所	中里 栄介	国の衛生行政について説明できる。	講義
13	保健所活動	鳥栖保健福祉事務所	中里 栄介	保健所活動について説明できる。	講義
14	生活習慣病予防	社会医学 予防医学分野	西田裕一郎	1) 生活習慣（食習慣，運動習慣，喫煙，飲酒，休養）と肥満・脂質異常症・動脈硬化・糖尿病・高血圧症・がん・メタボリックシンドロームの関係を説明できる。 2) 健康日本21（健康増進法），特定健康診査および特定保健指導について説明できる。 3) 身体活動，健康づくりのための身体活動基準2013と疾病予防について説明できる。	講義

No.	講義項目	所属	担当者	学修目標	形式
15	健康管理	社会医学 予防医学分野	西田裕一郎	健康管理と健康診断（スクリーニング、感度、特異度、陽性反応適中度、ROC曲線）について説明できる。	講義
16	国民栄養	社会医学 予防医学分野	西田裕一郎	栄養、食生活（食事摂取基準、国民健康栄養調査、食事バランスガイド）と健康および疾病の関係を説明できる。	講義
17	PBL③：生活習慣と疾病		各担当者		演習
18	母子保健	社会医学 予防医学分野	原めぐみ	1) 母子保健法、母体保護法、児童虐待防止、健やか親子21、次世代育成支援対策推進についての基本的事項を理解する。 2) 母子保健の現状と動向（出生、妊産婦死亡、死産、周産期死亡、新生児・乳児死亡、人工妊娠中絶）を理解し説明することができる。 3) 母性保護、周産期の保護に関し、家族計画、母子健康手帳、妊産婦健康診査、産休制度、育児休業制度、環境因子と胎児障害について理解し、説明することができる。 4) 小児の保健・福祉に関し、乳児健康診査、1歳6か月健康診査、3歳児健康診査、育児指導、養育医療、自立支援医療、新生児マススクリーニング、児童虐待の予防について理解し、説明することができる。	講義
19	学校保健	社会医学 予防医学分野	原めぐみ	1) 学校保健の現状と動向（学齢期好発疾患と予防、体格・体力）を理解し、説明することができる。 2) 学校医と保健管理に関し、学校医の職務、養護教諭、健康診断、児童の慢性疾患と保健管理、学校における感染症予防、学校精神保健、児童の事故と対策（学校安全教育・安全管理）の現状と動向について理解し、説明することができる。	講義
20	精神保健	臨床研究センター	島ノ江千里	精神保健の意義、現状、疫学、動向、関連法規について概説できる。	講義
21	総括講義PBL③	社会医学 予防医学分野	西田裕一郎		講義

### III. 法医学

1	法医学総論	社会医学 法医学分野	小山 宏義	人の死に関し、死の概念と定義、生物学的な個体の死、死の三徴候、死の判定、死に伴う家族のケアを説明できる。	講義
2	法歯学	歯科口腔外科学	山下 佳雄	法歯学（歯科法医学）の基礎を学び、歯科学的個人識別を説明出来る。	講義
3	死因論	社会医学 法医学分野	小山 宏義	人の死に関し、死の概念と定義、生物学的な個体の死、死の三徴候、死の判定、死に伴う家族のケアを説明できる。	講義
4	死体現象1～3	社会医学 法医学分野	小山 宏義	死後変化について説明出来る。	講義
5	損傷1～3	社会医学 法医学分野	小山 宏義	損傷について説明出来る。	講義
6	窒息1～3	社会医学 法医学分野	小山 宏義	窒息に関し、窒息の定義と種類、異物、溺水を説明できる。	講義

No.	講義項目	所属	担当者	学修目標	形式
7	個人識別 1～3	社会医学 法医学分野	小山 宏義	個人識別の意味と意義, その手法について説明出来る。	講義
8	法医学と医療関連法	社会医学 法医学分野	小山 宏義	医療関連法規について説明出来る	講義
9	法医学実習:文書作成実習	社会医学 法医学分野	小山 宏義	死亡診断書と死体検案書を作成できる。	実習
10	異常環境障害	社会医学 法医学分野	小山 宏義	異常環境に関し, 高温による障害, 熱中症, 熱傷, 焼死, 低温による障害, 凍傷, 凍死, 電撃傷を説明できる。	講義
11	中毒 1, 2	熊本大学 法医学	笹尾 亜子	中毒に関し, 中毒検査と起因物質分析の意義を説明できる。また, 急性アルコール中毒, 飲酒状況, 飲酒の有害性, 農薬中毒, 有機溶剤中毒, 一酸化炭素中毒, 睡眠薬・向精神薬中毒, 麻薬・覚醒剤中毒, 重金属中毒, フグ・キノコ中毒の概要を説明できる。さらに, アルコールと乱用薬物の検査方法を説明できる。	講義
12	文書作成	社会医学 法医学分野	小山 宏義	死亡診断書と死体検案書を作成できる。	講義
13	血液型・DNA多型	社会医学 法医学分野	小山 宏義	血液型の法医学的意義, 個人識別の方法を説明できる。	講義
14	法医学実習:指紋実習	社会医学 法医学分野	小山 宏義	指紋の型判定を行うことでの個人識別の方法を説明できる。	実習
15	PBL④:法医学		各担当者		演習
16	総括講義PBL④	社会医学 法医学分野	小山 宏義		講義
17	内因性急死	社会医学 法医学分野	小山 宏義	突然死の概念を説明できる。	講義
18	医事法 1, 2	福岡大学 法学部	浅野 直人	医師の法的義務, 医師法, 医療法, 刑法を説明できる。医療における安全性への配慮と危機管理に関し, 医療事故と医療過誤, 医療事故の防止と対応, 医療事故の対処, 行政処分, 民事責任, 刑事責任, 司法解剖, 医事紛争, 医療裁判を説明できる。	講義

#### IV. 医療社会法制

1	医療社会保障関係法規 1～4		柴田滋	日本における社会保障制度と医療経済(国民医療費の収支と将来予測)を説明できる。医療保険、介護保険及び公費医療を説明できる。 高齢者福祉と高齢者医療の特徴を説明できる。 障害者福祉の現状と制度を説明できる。	講義
2	社会福祉		江口利信	ソーシャルワーカーの役割を理解し, 多職種間の連携を説明できる。	講義

#### V. 社会医学実習

1	社会医学実習オリエンテーション	社会医学	教員全員		講義
2	社会医学実習	社会医学	教員全員		実習
3	社会医学実習発表会 1, 2	社会医学	教員全員		演習

### 3. 評価方法と基準

#### 1) 評価の方法

2 / 3以上の講義とPBL, 中間CBTおよびすべての実習(発表会含む)に出席し, 適切な態度で履修していること。

授業終了後の筆記試験は, 3科目(環境, 予防, 法医)の合計が合格でも, 一部の科目が極端に悪い場合はその科目の再試を課す。

実習は, レポートの内容が合格基準に達していること。

医療社会法制は, 出席と筆記試験による総合評価。

#### 2) 評価基準

筆記試験の評価は, 佐賀大学成績判定等に関する規程第2条の2に準ずる。

受験資格は, 「PhaseⅢの試験に関する事項」に準ずる。

最終評価は, 筆記試験と実習レポートの総合評価。

#### 3) 評価結果の開示

試験答案の採点結果, 配点, 成績等の解説と個別指導を行う。希望者は, 試験結果発表後1月程度の期間内に, オフィスアワー等の時間帯を利用して教科主任または担当教員を訪ねること。筆記試験終了時に解説を行う予定。

### 4. 履修上の注意

- ・PBL, 講義, 実習は出席すること。

### 5. テキスト等

教科書

<環境医学・予防医学関連>

- 1) 国民衛生の動向2020/2021年. 厚生統計協会 (2695円)

<法医学関連>

- 1) 学生のための法医学 改定第6版. 南山堂 2002年 (5565円) 田中宣幸, 他著
- 2) 現代の法医学 改定第3版増補, 金原出版 1998年 (7140円) 永野耐造, 若杉長英 編

参考図書 (\*は図書館所蔵の本)

<環境医学・予防医学関連>

- 1) \*シンプル衛生公衆衛生学 2020. 南江堂 (2400円+税) 鈴木庄亮監修, 辻一郎・小山洋著
- 2) \*NEW予防医学・公衆衛生学 改定第4版. 南江堂 (6300円+税) 岸玲子監修
- 3) 公衆衛生がみえる2019-2020. メディックメディア (3600円)
- 4) \*産業医の職務 Q and A. 第10版 産業医学振興財団 (3000円) 労働省労働衛生課編
- 5) \*産業保健マニュアル 7版 南山堂 (6800円) 森 晃爾総編集
- 6) \*疫学-基礎から学ぶために. 南江堂 (2940円) 日本疫学会編
- 7) はじめて学ぶやさしい疫学~疫学への招待~ 改定第2版. 南江堂 (2000円+税) 日本疫学会監修
- 8) \*疫学ハンドブック-重要疾患の疫学と予防. 南江堂 (8400円) 日本疫学会編
- 9) \*バイオサイエンスの統計学-正しく活用するための実践理論. 南江堂 (4893円) 市原清志
- 10) \*新版医学への統計学. 朝倉書店 (5775円) 丹後俊郎

<放射線医学関連>

- 1) 放射線・アイソトープを取扱う前に—教育訓練テキスト—, 日本アイソトープ協会 2005年 (1700円)
- 2) 放射線基礎医学 第11版, 金芳堂 2008年 (5800円) 青山喬・丹羽太貫編
- 3) 医療放射線防護の常識・非常識, インナービジョン 2007年 (2500円) 大野和子・粟井一夫編
- 4) じん肺審査ハンドブック 第4版, 中央労働災害防止協会 1987年 (2500円) 労働省安全衛生部労働衛生課編
- 5) アスベスト関連疾患日常診療ガイド, 労働調査会 2006年 (1905円) 労働者健康福祉機構編

<法医学関連>

- 1) \*平成31年度版死亡診断書(死体検案書)記入マニュアル, 厚生労働省ホームページ  
[http://www.mhlw.go.jp/toukei/manual/dl/manual\\_h31.pdf](http://www.mhlw.go.jp/toukei/manual/dl/manual_h31.pdf)
- 2) \*事例による死亡診断書・死体検案書記載のてびき, 医歯薬出版 1997年 (2940円) 高取健彦, 佐藤喜宣, 大島 徹
- 3) \*事例に学ぶ医療事故, 医学書院 2000年 (2100円) 押田茂實, 児玉安司, 鈴木利廣
- 4) メディカル クオリティ・アシュアランス判例にみる医療水準, 医学書院 2000年 (4200円) 古川峻治
- 5) \*ヘルスケアリスクマネジメント 医療事故防止から診療記録開示まで, 医学書院 2000年 (2940円) 中島和江, 児玉安司
- 6) \*医療危機管理, メディカル・サイエンス・インタ\_ナショナル 2001年 (2940円) 安達秀雄
- 7) \*輸血ハンドブック, 医学書院 1999年 (3150円) 関口定美編
- 8) \*事例に学ぶ法医学, 有斐閣ブックス 2001年 (2625円) 吉田謙一
- 9) \*死体検案ハンドブック 改訂2版, 金芳堂 2009年 (7140円) 的場梁次, 近藤稔和
- 10) \*検死ハンドブック 改訂2版, 南山堂 2009年 (8925円) 的場梁次, 近藤稔和

<社会医療法制関連>

開講時知らせる。

## 6. ユニット12 日程表

講義：第4講義室（講義棟2階），PBL：PBL室（講義棟1階），その他は各コマに記載

曜日			月	火	水	木	金
症例	コマ	日 時間	11月2日	11月3日	11月4日	11月5日	11月6日
1	1	8:50~9:50	オリエンテーション ・環境医学総論 (市場)	休 日	環境保全 1 (市場)	PBL①:step1 (産業保健)	都市環境3 (市場)
	2	10:00~11:00	社会保障 関係法規 1 (柴田 滋*)		大気環境 1 (市場)		廃棄物 (市場)
	3	11:10~12:10			大気環境 2 (市場)		労働環境 3 (弥富*)
	4	13:00~14:00			水環境 (市場)	自己学習	環境保健実習 (市場, 他) 学外施設見学
	5	14:10~15:10	都市環境 1 (石竹*)		労働環境 1 (松本)		
	6	15:20~16:20	都市環境 2 (石竹*)		労働環境 2 (松本)		
症例	コマ	日 時間	11月9日	11月10日	11月11日	11月12日	11月13日
2	1	8:50~9:50	PBL①:step3	社会保障 関係法規 2 (柴田*)	毒性学 2 (市場)	PBL②:step1 (疫学方法論)	感染症対策 1 (田中)
	2	10:00~11:00			食品保健 (市場)		感染症対策 2 (田中)
	3	11:10~12:10			予防医学総論 (田中)		食中毒予防 (田中)
	4	13:00~14:00	総括講義PBL① (松本)	放射線の個体およ び集団への影響 (入江)	疫学方法論 1 (田中)	自己学習	国際保健と 災害医療 (新地)
	5	14:10~15:10	毒性学 1 (松本)	放射線障害防止の 方法、関係法規 (入江)	疫学方法論 2 (田中)		人口統計と 保健統計 1 (原)
	6	15:20~16:20	労働環境 4 (横田*)	じん肺・石綿に よる健康障害 (山口)	労働環境5 (宮崎*)		人口統計と 保健統計2 (原)
症例	コマ	日 時間	11月16日	11月17日	11月18日	11月19日	11月20日
3	1	8:50~9:50	PBL②:step3	社会保障 関係法規3 (柴田*)	衛生行政1 (古賀*)	PBL③:step1 (生活習慣と疾病)	法医学総論 (小山)
	2	10:00~11:00			衛生行政2 (中里*)		法歯学 (山下)
	3	11:10~12:10			保健所活動 (中里*)		死因論 (小山)
	4	13:00~14:00	総括講義PBL② (田中)	保健統計実習 (田中, 他)	生活習慣病予防 (西田)	自己学習	母子保健 (原)
	5	14:10~15:10	医用統計学 1 (田中)		健康管理 (西田)		学校保健 (原)
	6	15:20~16:20	医用統計学 2 (田中)		国民栄養 (西田)		精神保健 (島ノ江)

曜日			月	火	水	木	金
症例	コマ	日 時間	11月23日	11月24日	11月25日	11月26日	11月27日
			4	1	8:50~9:50	休 日	社会保障関係 法規4 (柴田)
2	10:00~11:00	社会福祉 (江口)		PBL④:step1 (法医学)	死体现象2 (小山)		
3	11:10~12:10				死体现象3 (小山)		
4	13:00~14:00	医学英語 (青木)		総括講義PBL③ (西田)	損傷1 (小山)		
5	14:10~15:10	UnitCBT1 CP室		自己学習	自己学習		損傷2 (小山)
6	15:20~16:20	社会医学実習 オリエンテーション (教員全員)		医療社会法制試験 臨大			損傷3 (小山)
症例	コマ	日 時間	11月30日	12月1日	12月2日	12月3日	12月4日
			5	1	8:50~9:50	PBL④:step3	血液型・ DNA多型 (小山)
2	10:00~11:00	中毒1 (笹尾*)					
3	11:10~12:10	中毒2 (笹尾*)					
4	13:00~14:00	総括講義PBL④ (小山)		窒息1 (小山)	法医学実習： 文書作成実習 (小山) 3階実習室	法医学実習： 指紋実習 (小山) 3階実習室	内因性急死 (小山)
5	14:10~15:10	自己学習		窒息2 (小山)			医事法1 (浅野*)
6	15:20~16:20	医学英語【試験】 臨大		窒息3 (小山)			医事法2 (浅野*)
症例	コマ	日 時間	12月7日	12月8日	12月9日	12月10日	12月11日
			6	1	8:50~9:50	社会医学実習	社会医学実習
2	10:00~11:00						
3	11:10~12:10						
4	13:00~14:00						
5	14:10~15:10						
6	15:20~16:20						

曜日			月	火	水	木	金
症例	コマ	日 時間	12月14日	12月15日	12月16日	12月17日	12月18日
			7	1	8:50~9:50	社会医学実習 発表会1 (教員全員)	社会医学実習 発表会2 (教員全員)
2	10:00~11:00						
3	11:10~12:10						
4	13:00~14:00	試験準備期間		試験準備期間	試験準備期間	試験準備期間	自己学習
5	14:10~15:10						
6	15:20~16:20						

注：講義は60分授業で行う。  
環境保健実習は学外で行う。

\*学外非常勤講師

#### 7. リソースパーソン（質問はメールか部屋に直接行くこと）

講座等	職名	氏名
社会医学 (環境医学)	教授	市場正良
社会医学 (環境医学)	講師	松本明子
社会医学 (予防医学)	教授	田中恵太郎
社会医学 (予防医学)	准教授	原(松永)めぐみ
社会医学 (予防医学)	講師	西田裕一郎
社会医学 (法医学)	准教授	小山宏義
社会医学 (法医学)	助教	大野憲五
放射線医学	教授	入江裕之